(数学) 科 授 業 シ ラ バ ス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
数学研究Ⅲ	単位(2) 目	学術理科 第3学年
(学校設定科目)		2クラス3展開

1. 学習の到達目標等

学習の到達目標	基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともにそれらを活用する態度を育てる。数学Ⅱ・B分野の演習を通して、既習範囲の理解を一層深める。			
使用教科書・副教材等	○2024 共通テスト対策【実力養成】重要問題演習数学 ラーンズ ○共通テスト対策実力完成直前演習 数学 I A II B ラーンズ	学習形態	2クラス 3展開	

2. 学習計画

TH						
学期	月	学習項目 (単元名等)	学 習 内 容	評価の観点 評価基準	備考	考査 範囲
	四月	数と式 2次関数 図形と計量 データの分析	数学 I A II B 分野の演習 を通して、高校数学既習 範囲の理解を一層深め る。標準・発展的な問題			
	五月	場合の数・確率 整数の性質 図形の性質 式と証明	演習に取り組み知識の習得,技能の習熟を図り,事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばす。ま	3を参照		中間
一学期	六月	複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数関数・対数関数 微分法・積分法	た、基礎力養成を図る。			
	七八月	数列 ベクトル				期末

【1学期の評価】

定期考査(中間・期末),確認テスト,模試,誤答ノート,課題等の提出状況,授業への参加状況などをもとに総合的に評価する。

学期	月	学習項目 (単元名等)	学習内容	評価の観点 評価基準	備考	考査 範囲
二学期	九月	問題演習 数学 I ・A・Ⅱ・B 大学入学共通テスト対策 【マーク形式】	共通テスト対策実力 完成直前演習 数学 I A II B を扱う。	3を参照		

	十月	問題演習 数学 I ・A・Ⅱ・B 大学入学共通テスト対策 【マーク形式】	数学 I A II B 分野の演習 を通して、高校数学既習 範囲の理解を一層深め る。標準・発展的な問題	3を参照		中間
二学期	十一月		演習に取り組み知識の習得,技能の習熟を図り,事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばす。また、基礎力養成を図る。			期末
	十二月				※ 生徒の 実態に応 じて論述 指導も取 り入れる。	

【2学期の評価】

定期考査 (中間・期末), 確認テスト, 模試, 誤答ノート, 日々課題等の提出状況, 授業への参加状況 などをもとに総合的に評価判断する。

三学	一月二月	記述重要問題演習 【数学ⅠAⅡBⅢ】	・記述重要問題演習を用いて,数学の応用力を高める。	3を参照	・記述形式 の重を関 を 程度,解 こ さ き る	
期					きる	

【年間の評価】

年間を通して定期考査 (中間・期末),確認テスト,模試,誤答ノート等の提出状況,授業への参加状況などをもとに総合的に評価する。

3. 評価の観点と評価基準

	HI III A HOW - HI III - I						
	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	表現・処理	知識・理解			
	数学的活動を通して,	数学的活動を通して,	事象を数学的に考察	基本的な概念,原理・			
= 776	考え方や体系に関心を	数学的な見方や考え方	し、表現・処理する仕方	法則, 用語・記号などを			
評価	もつとともに,数学のよ	を身につけ, 事象を数学	や推論の方法を身につ	体系的に理解し, 基礎的			
0	さを認識し, それらを事	的にとらえ, 論理的に考	け,よりよく問題を解決	な知識を身につけてい			
観点	象の考察に活用して数	えるとともに思考の過	する。	る。			
1 12%	学的な考え方に基づい	程を振り返り多面的・発					
	て判断する。	展的に考える。					
評	・学習活動への取り組み	・定期考査	・定期考査	• 定期考査			
温	・課題・提出物の状況	・提出物の内容	・実テ・模試など	・実テ・模試など			
[価基準			・小テスト等	・小テスト等			
华							

4. 備考

・ 上記の計画は、生徒の実態や、学校行事等を考慮して変更することもある。